

2013年9月18日  
第一生命保険株式会社

---

---

## みずほフィナンシャルグループが組成する日本企業の ASEAN地域進出支援を主目的としたファンドへの投資について

---

---

第一生命保険株式会社（代表取締役 渡邊光一郎）は、今年度より成長分野への投融資を強化していますが、その一環として、今般、成長著しいASEAN地域への日本企業の進出を支援することを主目的とするプライベート・エクイティ・ファンド（以下、「PEファンド」）である「Mizuh o ASEAN PE Fund」に対する30百万米ドル（約30億円）の投資を決定しました。

本ファンドは、インドネシア、マレーシア、タイ、シンガポール、ベトナムなどのASEAN地域における現地企業への出資を通じ、日本企業の同地域への進出を支援することを主目的として、みずほフィナンシャルグループが組成したファンドです。今後、総額は200百万米ドル程度（約200億円）の規模となる見込みであり、主要投資家である株式会社みずほ銀行、株式会社国際協力銀行と連携しつつ、主に日系企業の投資先、協業先となりうる現地企業に投資し、日系企業と現地企業とのアライアンス構築を促進するなど、日本の中堅・中小企業の同地域におけるビジネス展開を支援する予定です。第一生命は、この主旨に賛同し、ASEAN地域を対象としたPEファンド投資の第1号案件として、みずほ銀行に次ぐ投資家として参画します。

第一生命は、今後も機関投資家としての本来機能を発揮して成長分野への投融資を積極化し、第一生命の企業価値向上を図るとともに、日本・アジアの更なる経済成長に貢献していきます。

<本ファンドの概要>

ファンド名称	Mizuho ASEAN PE Fund
ファンド運営会社	Mizuho Asia Partners Pte. Ltd. (みずほ銀行 100%出資)
ファンド総額	200百万米ドル程度となる見込み
投資目的・投資対象	日系企業のASEAN地域への進出を主目的とした現地企業 (日系合弁企業を含む) に対する投資
投資対象地域	インドネシア、マレーシア、タイ、シンガポール、ベトナム などのASEAN各国
主要投資家	・みずほ銀行 ・国際協力銀行